

3

A long time ago, there lived a married couple in a village in a northern country. The husband was called Ivan and his wife was called Daisy.

One day, Ivan was digging a hole in the forest.

He was digging the hole to make a trap that would capture the foxes that had been destroying his field of crops recently.

Suddenly, the tip of his shovel had hit something hard in the ground.

He dug it out, and discovered that it was an old wooden box.

Ivan broke the lock of the box using his shovel, and opened it.



5

Inside the box, there were lots of gold coins.

“Oh, wow! Three hundred, five hundred… No, there could be more! Alright, I am going to take this back home!”

Ivan picked up the box, then,

“No, I can’t! I forgot the important thing…”

It was something to do with his wife, Daisy.



むかし、きたの くにの とある むらに、
ひとくみの ふうふが すんでいました。
おっとの なまえは『イワン』、
おかみさんの なまえは『デイジー』と いいました。

あるひ イワンは、もりの なかで
あなを ほっていました。

このところ、もりに キツネが ふえて
はたけを あらすので、おとしあなをほり、
キツネを つかまえようと していたのです。
ふと イワンの スコップの さきが、
なにか かたいものに あたりました。

ほりだしてみると、それは ふるい きのはこ でした。

イワンは はこについていた カギを
スコップで こわして、はこの ふたを あけました。



なんと はこの なかには、ひかりかがやく きんか が、
ぎっしりと つまっていたのです。

「こいつは おどろいた！さんびやくまい、ごひやくまい・・・
いや、もっと あるかもしれん。
よし、すぐにこいつを もってかえろう！」

そう おもい、はこに てをかけた イワンでしたが。

「ああ、しまった！だいじなことを わすれていた・・・」

イワンが わすれていた だいじなこと。
それは、おかみさんの デイジーのことです。

